



データベースを活用したデータ処理(応用編) (2日間コース)		時間	10:00~17:00(6時間×2日間)
		受講料	3,300円(税込)
内容	業務の効率化を目指し、データベースソフトの機能であるデータ間の関係性を利用した処理や目的にあったデータの抽出・更新処理、ユーザの入出力画面の作成方法を習得します。 ●リレーションシップと参照整合性 ●クエリの活用 ●フォームの活用 など		
対象	データベースソフトについて基本知識のある方、または同セミナー(基本編)を過去に受講された方		
コース番号	日程	定員	会場
109-320	9月10日(火) ～ 9月11日(水)	10名	株式会社ウィル(JR/京急線「横浜駅」徒歩10分) (横浜市神奈川区栄町1-1 KDX横浜ビル 5階研修会場)
		 	

講義内容

1. リレーションシップと参照整合性

- (1) リレーションシップの概要
 - ・リレーションシップのメリット、主テーブルと関連テーブル、主キーと外部キー、リレーションシップの作成方法等
- (2) 参照整合性
 - ・整合性を保った矛盾の無いデータ管理のための参照整合性について
- (3) リレーション/参照整合性の設定と確認【演習あり】
 - ・実際のテーブルを基にしたリレーションシップの設定および参照整合性の設定方法
 - ・参照整合性により、データの入力や更新、削除が制限されたことの確認
- (4) 連鎖更新と連鎖削除【演習あり】
 - ・フィールドの値の変更によって、もう一方のテーブルの値が自動的に更新/削除する連鎖更新/連鎖削除について

2. クエリの活用

- (1) アクションクエリの概要
 - ・レコードを加工するアクションクエリの概要
- (2) 更新クエリ【演習あり】
 - ・必要に応じて既存のレコードを書き換える手法
- (3) テーブル作成クエリ【演習あり】
 - ・必要に応じて既存のレコードからテーブルを作成する手法
- (4) 削除/追加クエリ【演習あり】
 - ・既存のレコードの削除や別のテーブルにコピーする方法
- (5) 不一致クエリ【演習あり】
 - ・2つのテーブルを比較し、一方のテーブルのみに存在する応用的なレコード抽出方法

3. フォームの活用

- (1) コントロールの種類
 - ・種類と特徴を説明、入力を効率化するコントロールの活用方法等
- (2) メインフォーム/サブフォーム【演習あり】
 - ・明細行のあるフォーム(メイン・サブフォーム)について
- (3) 組み込み関数【演習あり】
 - ・フォームで組み込み関数を使用した状況に応じた演算方法

【お問い合わせ先】 〒241-0824 横浜市旭区南希望が丘78番地

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 神奈川支部

ポリテクセンター関東 生産性センター業務課 TEL:045-391-2819

